

登録コード	SD409200	開講年度	2026			市民開放授業		
授業題目	地層学					担当教員	山田 昌樹	
英文授業名	Stratigraphy					副担当		
単位数	2	講義期間	前期	曜日・時限	木曜・1時限		対象学年	2年
講義室	理学部第10講義室			授業形態	講義	遠隔授業科目	備考	必修
信大コンピテンシー	非該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					⇔	【授業の達成目標】	
	2 6 Sカリ, 2 5 Sカリ, 2 4 Sカリ, 2 3 Sカリ							
	【2023年度以降カリキュラム対象】理学の各分野における専門知識					⇔	地層学に関する知識を身につけることができる。	
(2)授業で学べる「テーマ」	その他							
(3)全学横断特別教育プログラム								
(4)授業の概要	地層には、地球の歴史が記録されている。陸地の侵食によって生成された碎屑粒子は、流水や風などによって運搬され堆積し、地層を形成する。また、堆積物が地層として残されるには特殊な条件が必要である。本授業では、粒子の運搬や堆積などに関する力学的過程を解説する。さらに、地層の成り立ちとそれを構成する岩石についても学ぶ。							
(5)授業のキーワード	堆積物, 堆積構造							
(6)授業計画	第1回：ガイダンス 第2回：堆積岩の形成と堆積環境 第3回：堆積岩の粒度 第4回：粒子の沈降と運搬様式 第5回：堆積岩の組織 第6回：堆積岩の組成 第7回：堆積岩の命名法 第8回：碎屑性堆積物の堆積構造（初生的構造） 第9回：碎屑性堆積物の堆積構造（ベッドフォーム） 第10回：碎屑性堆積物の堆積構造（二次的構造） 第11回：火山碎屑物の堆積構造 第12回：生物・化学源堆積物の堆積構造 第13回：岩相層序学 第14回：年代層序と対比 第15回：炭酸塩岩 第16回：期末試験，授業アンケート（15分）							
(7)成績評価の方法	期末試験（持込不可）と各回の小テストを総合して評価する。							
(8)成績評価の基準	期末試験70点，小テスト30点の合計100点で点数化し，90点以上をS（秀），80点以上をA（優），70点以上をB（良），60点以上をC（可），60点未満をD（不可）とする。							
(9)事前事後学習の内容	各回の授業内容を次週までに復習しておくこと。期末試験の前には，配付資料やノートをよく復習しておくこと。							
(10)履修上の注意	特になし。							
(11)質問,相談への対応	メール：yamada@shinshu-u.ac.jp							
【教科書】	特になし。毎回スライドを配付する。							
【参考書】	Nichols, G., 2023, Sedimentology and Stratigraphy, 3rd Edition. WILEY. Grotzinger, J., Jordan, T.H., 2014, Understanding Earth: Seventh Edition. Bedford. 伊藤 慎, 2022, フィールドマニュアル 図説 堆積構造の世界. 朝倉書店. 平 朝彦, 2004, 地質学2 地層の解説. 岩波書店.							